



くわのみ

地域未来塾・くわのっ子スクール「ポスター教室&カレーで食育」 7/25 開催



【参加者にインタビューをしました】 まずは、「下学年の部」・渡部です！

Q1 「ポスターのどこを一番がんばって描いた？」 ○の中に入れる文字をていねいに塗りました。また、スマホの画面の LINE の文字も細かく書きました。

Q2 「どうしてこの絵(テーマ)を描こうと思ったの？」 『ながらスマホ』は、画面に気を取られて、信号で止まれなくて事故があったので、『ながらスマホ』をやらないようにするために考えました。

Q3 「夏休みの宿題(ポスター)を完成した時、どんな気持ちだった？」 夏休みの宿題が多くて、ポスターが完成して安心した。また、描くことを頑張ったのでうれしい。家族に早く見せたいと思う。



続いて、満山さん双子のインタビューです。

Q1 「このポスターの、自分なりに一番工夫した・こだわったところはどこ？」 自転車のヘルメットと笑顔の人の顔が目立つように背景を彩色しました。

Q2 「パッと目を引く『キャッチコピー』がついていますね。この言葉を選んだ理由は？」 最近自転車を運転する時、ヘルメットをかぶっていない人を多く見かけます。事故にあわないために、選びました。

Q3 「このポスターを描きながら、地域の交通安全について考えたことはありますか？」 見通しの悪い所や信号のある交差点など、右左を確認してわたって欲しい。

Q4 「公民館のポスター教室に参加してみてどうでしたか？」 髪の毛の書き方や色のそめ方など色の塗り方を学びました。訴える作品のための色の使い方など、仕上げる時のアドバイスがとても良かったです。



くわの友・結学園&男のわいわい塾「合同バス研修～福島方面」 7/23 開催



本格的四川料理を堪能



草間彌生の半世紀にわたる版画表現を体感



屋内型の複合施設こむこむ



最初は「焼き板工作」。杉の板を火で炙り、ブラシで磨き上げると、美しい木目が浮かび上がります。こどもたちは思い思いの絵や文字を描き、世界に一つだけの素敵な作品を完成させました。

待ちに待った「昼食バイキング」では、おいしい料理を前に、子どもたちの笑顔が弾けました。

「アーチェリー」では、的をしっかりと見据え、弓を引く表情は真剣そのもの。矢が的に当たると、周囲からは大きな歓声が上がりました。大自然の中で仲間と共に支え合い、挑戦した一日は、こどもたちにとって最高の夏の思い出となりました。



みつけたらよんでみよう おすすめの絵本 筆：たかみや みちこ

ゆっくりがいっぱい

さく：エリック・カール やく： くどう なおこ
まえがき：ジェーン・グドール



4コマ漫画担当
渡部 義勝さん

あさからばんまで、ばんからあさまで、
ナマケモノくん キのうえで さかさまに ぶらりんこ。
どうぶつたちが 「なんで そんなに ゆっくりなんだい？」
「なんで そんなに のんびりなんだい？」「なんで そんなに おっとり
なんだい？」 と、きいても、へんじがない。
でも、ジャガーが 「なんでそんなに なまけてるんだい？」ときくと、
ナマケモノくん なが——い あいだ かんがて こたえました。
「・・・なまけてるんじゃないよ それがぼくの やりかたさ」

まえがきに、動物学者ジェーン・グドールさんのナマケモノの生態について記述があり学ぶことができます。うしろにもめずらしい動物たちがエリック・カールさんによって描かれていてとても楽しい絵本になっています。

ぜひ、みつけたらよんでみて
ください。

